

韓国基督教学校聯盟 第46回総会開催される



韓国基督教学校聯盟 第46回総会開催される

個人の祈りと
共に集まってする祈り
に分けられると思いま
す。

個人の祈りは、黙祷
という形であれば、電
車の中でも駆踏の電
車、いつでもどこにいたも
必要な時に祈りのことが
できます。

一方、皆が集まって
する祈りの代表格が礼
拝です。礼拝というの
は、そこに集う人たち
に神様からみ言葉が与
えられ、それに感謝・
賛美をもつて応えるもの
とです。そこで、祈りの見
方ですが、キリスト教
学校で、会議や集会を祈り
から始めるのは何故で
ですか。

A では、集会や食
事会の前後に祈ること
が多くなっています。
では、集会における祈
りはどういうような意味
を持つのでしょうか。

話合いの場では、何
か大切なことを決定し
たり、意見が分かれた
りすることもあるかもし
ります。また、判断の見

A

韓国では公・私立、宗
教校を含めて、行政によ
る抽選で通学校が決めら
れ、本人による志願選
択はできない。日本とは
大きく学校事情が異な
る。

Q1

折りはい
うか。
ものなのでし
うか。
一口に折り
と言つても、
よ。

従うる総会は、二四日の夜
に時間足らずの短時間
終了した。韓國の聯盟
は税制への対応として社
団法人として組織され、
折りはい
うか。
ものなのでし
うか。
日本カトリック学校連
絡会は、この日も大勢の
礼拝が、既に決めてある
ますが、公の礼拝は、
礼拝堂で予め決められ
た時間に行つのが通常

**西原廉太著
「現代に活きるキリスト
教教育」**

(A-6判七十頁 二百円
十税 ドン・ボスコ社)

書 案 内

図書案内

教徒のQ&A

学教授・西原廉太氏の講演(月号に記事掲載)が、その記録としてのたび再録してある。この小冊子が発行された。この冊子には立教大学教授の西原廉太氏の講演とパネリストの発言要旨が収録されている。
教育同盟では各法人によって送付したので教職員・関係者等に回覧していたみたい。なお、入手希望の方は、ボスコスの場合は(03-3333-7041)へ問い合わせを。(03-3333-7041)。

祈り

祈り

集会・行事等の報	
(場所の記載のないものは)	
<研究集会等>	
1/16, 17	第51回小学校代表者研修会
2/12 28	教員後輩者養成一日会 第6回キリスト教学校

な声
前者は或文人で、由古の詩歌等が其の聲を承りてゐる。成文祈禱文には相当可なりますし、多く新しい折のが書いてあります。一方では、書道を唱えられた事も、面を追ひだしまして、個人の筆運びは、成文であります。自然体である。

は に唱 すか ると これが りに集中す 然の姿形と 祈りは	一致 ある キリス とに使 希望す 〇〇九 に限ります	ついて 教職員 員年度手当 始めます は が認可校出 は に限ります	3 / 26 ~ 28 31	中高部会研究集会 京 大学新入生就職見習者会 お茶の水
		ふつぶつと語る を頭で組んで は、	6 / 12, 13 20	第97回総会 駿路修學館 第54回小学校部会 藤井記念講堂
		は、	7 / 25 ~ 27 27 ~ 29	第53回事務員会 朝日新聞社
		は、	9 / 8, 9	第79回夏期研究会 神戸市立図書館

10 / 2	第1回職員会研究会
<会議・委員会等>	
1 / 10	教職員後援者養成プログラム実施研修会委員会
10	第2回教研中央委員会
10	同開催年間記念事業委員会
19	同開催年間記念事業委員会
21	同開催年間記念事業委員会
22	同開催年間記念事業委員会

22	両者、教派によ る差異があるよう に、ローマ・カ トリック、ルーテル などでは成文祈 祷などによるもの
23	いへば教育同盟の本 質である。一方、支 持団体は、主として キリスト教学校教育連 合会等である。
24	第5回は、教育同盟の本 質である。一方、支 持団体は、主として キリスト教学校教育連 合会等である。
25	第6回は、教育同盟の本 質である。一方、支 持団体は、主として キリスト教学校教育連 合会等である。
26	第7回は、教育同盟の本 質である。一方、支 持団体は、主として キリスト教学校教育連 合会等である。
27	第8回は、教育同盟の本 質である。一方、支 持団体は、主として キリスト教学校教育連 合会等である。
28	第9回は、教育同盟の本 質である。一方、支 持団体は、主として キリスト教学校教育連 合会等である。

『百年史』編纂作業が、追込みのみで、編纂委員会問題であった三人への追悼文を掲載した。眞山氏と土肥氏は牧師の歴史家として、よき助言者であった。特に土肥氏の逝去は、全体の監修を依頼した直後であった。さらに神崎さんは戦後五十年の同歴史全文を知る証人であった。『百年史』編纂開始時には予想もしない事であった。三人の働きを偲びつつ編纂作業が続いた。

集会・行事等の報告と予定

<研究集会等>	
1/16, 17	第51回小学校代表者研修会 関西学院高等部
2/12 28	教職員後輩達着養成一日研修会 捜査学院 第6回キリスト教学校教育懇談会シンポジウム 聖心女子大学
3/26~28 31	中高部会研究集会 京都G.P.、同友社女子中高 大学新入生教職希望者ガイダンス
6/12, 13	お茶の水クリスマスチャンセンター*
20	第97回会館 茅農學園
7/25~27	第54回小学部会教職員協議会 聖学院小学校
27~29	第53回事務職員夏期研修会 御殿場・東山莊
9/8, 9	第53回大学部会 神戸

10 / 2	第1回賛員部会研究集会	青山学院
<会議・委員会等>		
1 / 10	教職員後継者養成プロジェクト委員会	東京Gパレス
10	教研事務職員部会委員会	東京ガーデンパレス
10	第2回教研中央委員会	東京ガーデンパレス
19	同盟百周年記念事業検討委員会準備会	女子学院
21	同上	アベマサヒコ担当者講演会
22	同上	山手院中高

22	広報QA執務担当者会議	ブル学院中高
23	事務職員夏期学校準備委員会	
24	第6回キリスト教学校教育懇談会シンポジウム合せ会	東京ガーデンパレス
<hr/>		
2/12	第5回広報実務委員会	
14	広報QA執務担当者会議	ブル学院中高
16	第6回同盟・維持財团任理事会	明治学院
16	『百年史』編纂委員会作業委員会	明治学院大学大講堂
28	キリスト教学校教育懇談会委員会	聖心女子大学

3 / 3 小学部全委員会 游学委員会
 5 後継車両成形プロジェクト小委員会 青山学院宗教センター
 7 第1回職員部会委員会 関西学院
 10 第6回広報実務委員会
 20. 21 聖書科部会全国委員会
 30. 31 「百年史」編纂委員会 明治学院大学ブランウッド

各地区協議会主催の行事等は掲載しませんが、一部は同盟ホームページ（ＨＰ）に掲載があります。*印については同盟Pより開催要項、参加申込書を取り出せます。